

# HELIOS 2020 HASP ドライバ再セットアップについて

## (事前準備) プログラムのダウンロード

アップデート用プログラムを以下 URL よりダウンロードをします。

<http://www.val-system.co.jp/helios2020upgrade.html>

Helios2020アップグレード

アップグレードプログラムのダウンロード	更新日	バージョン	プログラム名
	2020.09.08	2020	▼選択してください ▼選択してください Lアップグレード用 zip形式 (1.4GB) L新規セットアップ用(SQLServer2019) zip形式 (1.7GB) L新規セットアップ用(SQLServer2014-2019) zip形式 (3.7GB) LHASP認証アップグレード用 zip形式 (32MB) LHASPドライバ zip形式 (74MB)

アップグレード方法のご説明

HASPドライバを選択します。

HASP\_Driver.zip

- 開く(O)
- 新しいウィンドウで開く(E)
- Skype で共有
- すべて展開(T)...
- スタートメニューにピン留めする

ダウンロードしたファイルは、右クリックメニューのすべて展開を選択してデータを解凍します。

スタンドアロンの場合とネットワーク版の場合で操作が異なりますのでそれぞれ以下をご参照ください。

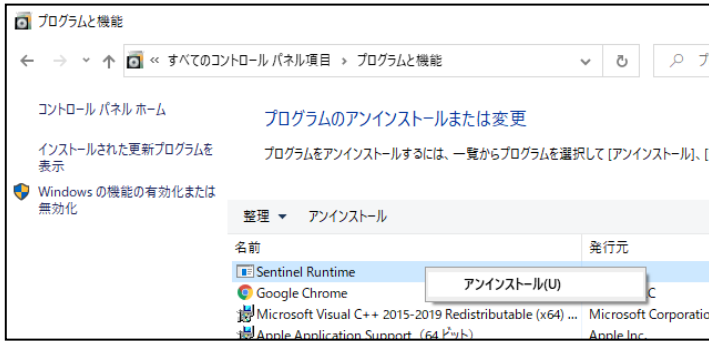
### ■スタンドアロン版の場合

- ネット認証の場合は HASP ドライバを最新にする必要はありませんが HELIOSVer14 を使用されている場合は、HASP ドライバを最新にしてください。

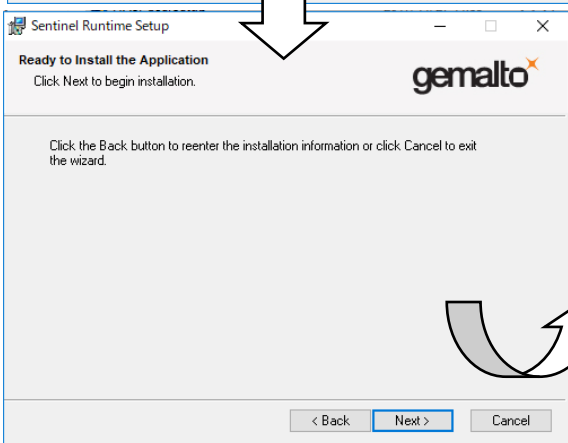
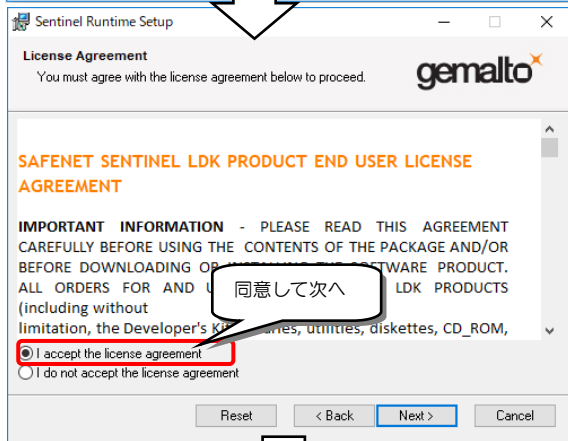
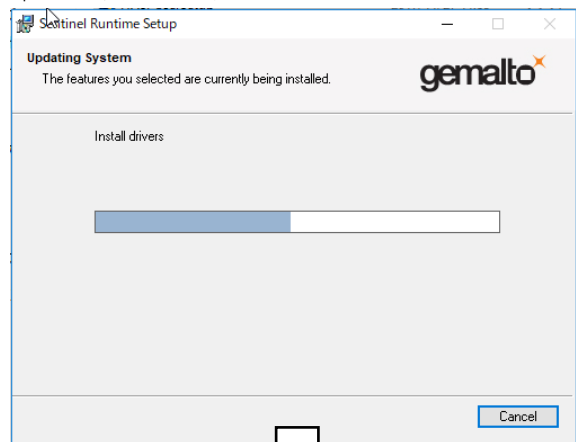
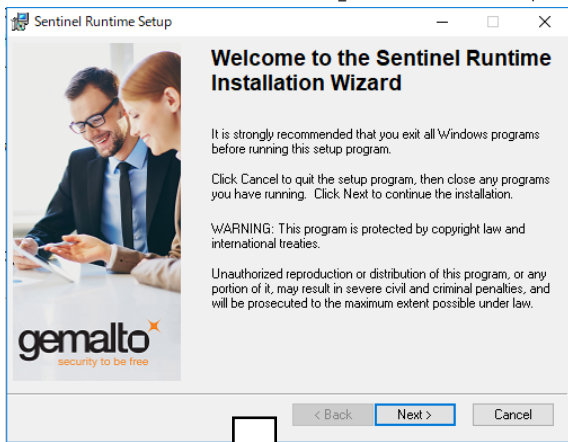
### ■ネットワーク版の場合

- 作業はサーバーで行います。HASP ドライバはサーバーで再インストールを行います。クライアント機の OS が Windows10 であったとしても、サーバー機の OS が Windows10 でない場合には HASP ドライバを最新にする必要はありません。

「スタート」メニューのプログラム一覧より「Windows システムツール」を選択し、「コントロールパネル」→「プログラム」の「プログラムと機能」を選択します。一覧より、Sentinel Runtime を選択して、HASP ドライバをアンインストールします。



ダウンロードしたフォルダ内の¥HASP\_Driver¥for Desktop¥HASPUserSetup.exe を実行します。



ドライバを確実に有効にするために、コンピュータの再起動を行います。